

〈PR〉

家族でずっと住みたくなる

# 選ばれたい理由に 子育て世代が 横浜が



仲町台駅周辺の街並み



みなとみらい21地区



海の公園



小柴自然公園



新横浜公園 親子スポーツ体験の様子



弘明寺かんのん通り商店街

YOKOHAMA CITY RANKING データで見る横浜

SUUMO 住みたい街ランキング 2023 首都圏版

1都4県

「横浜」駅 6年連続総合 **1**位

※リクルート調べ

身近な公園数

全国

第 **1**位

※横浜市調べ  
※市民の身近にあり、日常的に  
利用される公園(住区基幹公園)

動物園数

2,580カ所 全国市区町村

第 **1**位



※文化庁登録博物館一覧より

子どもキャリアのスペシャリストに聞く

# 横浜で子育てをする

## 3つのメリット

進路選択コーチ / 共育コンサルタント

金澤 浩 HIROSHI KANAZAWA

#日本青年国際交流機構(IYEO)幹事  
#Google認定教育者 Level2

慶應義塾大学を卒業後、大手学習塾で21年間勤務し、難関校受験コースの責任者として、公立最難関高校の合格実績No.1を9年連続で獲得。独立後は、進路選択コーチング、コンサルティング、各種メディアへの執筆、講演など多彩に活動中。



### 1

スケールの大きな自然で  
探究力や人間性を育てやすい。

まずお伝えしたいのが下図の通り「自然体験」と「探究力をはじめとした非認知スキル」には密接な関連があるということです。その点において、横浜が形作られた土台に丘陵地が多く、身近にスケールの大きな山や海といった自然があふれていることは、暮らし上で大きなアドバンテージになるでしょう。日常的に五感を育む自然体験や想像力をかきたてるコンテンツに触れることができる。自然体験機会の多さこそ、横浜市の魅力の土台と言えるのではないのでしょうか。



フォレストアドベンチャー・よこはま(ズーラシア隣接)

### 2

学習機会にあふれた都市性と  
知的レクリエーションの充実。

また、横浜は自然が豊富なだけでなく、都会的なまちづくりが進められてきたこともポイントです。各沿線の中核となる駅には商業施設を中心とした街並みが形成され、付随して習い事教室や学習塾が充実するほか、近年では屋内型テーマパークが続々とオープン。身近な学習施設に加えて、IT・産業・科学に関連した大規模体験施設や多彩なミュージアムが数多く揃う点は横浜市の特徴で“知的レクリエーションの機会が豊富”であることも人気の一因と言えるでしょう。



TOYLO PARK  
リトルプラネット powered by

### 3

住宅価格に対して得られる  
暮らしのメリットが大きい。

「横浜」駅を筆頭に住みたい街ランキングでランクインする街が多い理由は、手が届きやすい不動産価格と自然環境のバランスにあると考えています。その上で、横浜市と鉄道会社等によるまちづくりによって、自然環境とともに「洗練されたイメージ」が根付き大きく評価された結果と言えるでしょう。住宅地として「便利さ」と「住みやすさ」を両立したエリアが多いことこそ、横浜市が選ばれ続ける理由ではないのでしょうか。

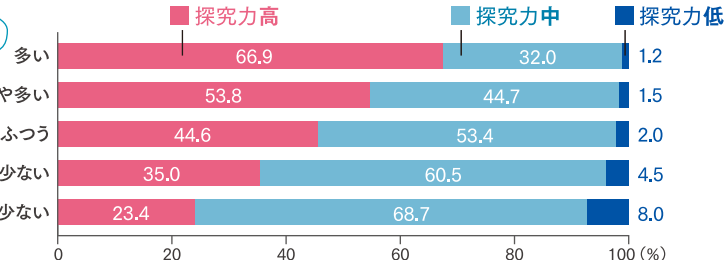


たまプラザ駅周辺の街並み

DATA

### 自然体験と 探究力の関係 (小4~小6、中2、高2)

出典:国立青少年教育振興機構  
『青少年の体験活動等に関する意識調査』(令和元年度調査)



#### 病院数

首都圏  
第1位

※「令和4年医療施設調査」  
(総務省統計局)

#### スポーツ環境の充実度

全国106都市  
第1位

※「スポーツ環境」に関する都市ランキング  
(令和4年 野村総合研究所)をもとに横浜市が作成  
(政令市、中核市、県庁所在市、施行時特別市)

#### 学術・研究開発機関の事業所数

政令市  
第1位

「令和3年経済センサス活動調査」  
(総務省統計局)

# YOKOHAMA EXPERIENCE MAP

市内全域がまるでテーマパーク!



## 横浜の 遊べる 学べる 体験マップ

### TOYLO PARK

powered by リトルプラネット  
イトーヨーカドーららぽーと横浜  
アソビがマナビに変わる、次世代型テーマパーク。雨の日でも安心して遊べる全天候型の施設



今週末、  
体験して  
みませんか？

### 森永エンゼルミュージアム MORIUM

話題のお菓子の製造工程を見て学べる体験施設。季節に合わせた商品の試食も大人気



### フォレストアドベンチャー・よこはま(ズラシア隣接)

横浜の雄大な森を生かしたアウトドア施設。子どもから大人まで家族みんなで楽しめるのが特徴



### 京急ミュージアム

「本物」を見て、触れて、楽しむをコンセプトに、歴史的な名車「京急デハ230形」の展示や実写映像の運転シミュレーターを体験できる



- 日産エンジンミュージアム
- S/PARK Museum(資生堂)
- Mulabo!(村田製作所)
- YUMESAKI GALLERY(LG)
- 横浜アンパンマンこどもミュージアム
- 臨港パーク
- カップヌードルミュージアム横浜
- 山下公園
- 港の見える丘公園
- 横浜市電保存館

### 野毛山動物園

1951年から市民に愛され続ける動物園。入園無料も嬉しい親子に人気のお散歩コース



### 舞岡ふるさと村

イモ掘りなど様々な農体験や、直売所で新鮮野菜などの買い物を楽しめる



### 横浜・八景島シーパラダイス

日本最大級の水族館&アトラクション施設。生きものに触れ合う体験プログラムも充実!



### 小柴自然公園

横浜市で初めてのインクルーシブ遊具広場がある、約55.8haの大型パーク



〈PR〉

MESSAGE FROM RESIDENT

## 横浜で 体験型の子育てを 楽しむ家族

横浜市戸塚区在住  
Kさん 4人家族

〈戸塚区地域子育て支援拠点 とっとの芽〉



### レジャー体験が身近な日常に。 子どもも、大人も、幸せな街。

神戸から愛知を経て横浜市に来たのは完全に仕事の都合でしたが、休日に「山下公園」から「横浜赤レンガ倉庫」まで散歩をしたり、仕事終わりに2人で野毛の飲み屋街に行って、ハシゴ酒に挑戦してみたり、とにかく街歩きが楽しいエリアだと感じました。子どもが生ま



れて生活がガラリと変わりましたが、自然にしても飲食にしても魅力的なスポットが市内全域に充実し、子どもたちはもちろん、親も新鮮な日常を楽しんでいます。鉄道網がしっかりしているので、車がなくても快適におでかけができる所が魅力で「海の公園」とか、「はまぎん こども宇宙科学館」とか、子どもが大好きなスポットにもスムーズに行けます。また、「よこはま動物園ズーラシア」や「横浜・八景島シーパラダイス」のように年間パ



スポーツがある施設も多く、お金をかけずにスケールの大きな体験ができる点も魅力です。そういう所に行くと周りの子の真似をして色々チャレンジするようになったり・・・、どこに行っても沢山の子もたちがいて、活気があることが横浜の魅力だと思います。最近では子どもの医療費が中学生まで無償になる等、どんどん子育て支援が拡充されている印象です。楽しく、安心して子育てをしたい家族にはとてもいい街だと思いますね。

## YOKOHAMA CITY NEWS

### 暮らしの魅力を伝える 「横浜移住サイト」

充実した子育てサポート、自然環境、交通利便性、エンターテインメントの豊富さなど「横浜ならではの暮らしの魅力」に加えて、住み替えに関する補助金や乳幼児の一時預かりなど、暮らしを支える制度を分かりやすく紹介しています。



横浜移住サイトは  
こちら



### 中学3年生までの医療費が無料

所得に関係なく、0歳から中学3年生までの子どもの医療機関等での保険診療の自己負担額が無料です。

### 子育て世代の省エネ住宅への住替えを支援

子育て世帯の省エネ住宅への住替え費用をサポート。太陽光発電設備と蓄電池等を設備した場合、最大150万円を補助。予約は2024年春頃開始予定。

横浜 省エネ住宅



### 令和8年4月から 「みんなで食べる中学校給食」スタート

市立中学校で「全員給食」が、令和8年4月からスタート予定。市の専任の栄養士がつくる食事、子どもたちの成長を支えます。